

## 新型コロナウイルス支援活動

### 【新型コロナウイルス対策品紹介】



八事日赤  
藤居業務部長

プラスチック加工研究会  
高橋支部長

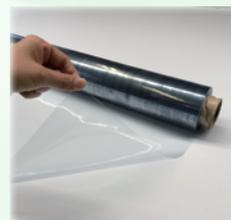
八事日赤  
佐藤院長

森松の所属するプラスチック加工研究会が行っている支援物資寄付（八事日赤様宛）に森松のコロナ対策品が採用され、先日お届けさせていただきました。新型コロナウイルス対応にご尽力されている医療従事者、関係者の皆様に心より感謝いたします。

フェイスシールド	400枚
プラスチック手袋	30,000枚
不織布マスク	2,000枚



モーリンフェイスシールド



飛沫感染防止フィルム



プラスチック手袋

今後も森松は、新型コロナウイルス拡大防止に向け、モーリングループ一丸となり取り組んでまいります!!

## 新たな期のスタート

森 直樹（代表取締役社長）



森松株式会社は6月21日より新たな期が始まりました。64期目のスタートです。また森松産業は50期目と、ともに半世紀を越えました。このようなタイミングで新型コロナウイルスの流行により世界が大きく変容していきます。それにより縮小していく需要もあれば、新たな需要が生まれるものもあります。この変化を見落とすことなく対応していくには、日々漫然と過ごしては気づくことはできません。一日一日を大切に過ごして行きましょう。また私達の働き方や価値観も変化していきます。面談も遠方からでは直接赴くのではなく、WEBミーティングで済ませることも増えるでしょう。それは逆に言うと、どこの地方からでも移動時間をかけることなく面談の場を持つことができるということになります。私自身はまだ画面越しに面談するという事に慣れておらず、これからまだまだ取り組んでいくことですがこのこと一つとっても大きな変化になると感じています。もちろん商談のみならず、採用面接においても有効的に使えるので必要に応じて活用していきたいと思えます。このような新たな変化の中で、やはり若い年代の方は適応していきやすいでしょう。今後も森松が変わり続ける、そしてまた良い伝統を継続していくためにも人材の拡充も大きな課題です。いま起こっている世界の変化をいいチャンスとしてこの期を乗り切っていきたいものです。

## 名古屋弁

吉岡 孝記（営業部）



先日、家で家族と食事をしていて名古屋弁の話になり、思い起こすと私も四国の田舎から名古屋に上京し早 35 年が過ぎました。今では名古屋弁に染まっています。実家へ帰った時は不思議なもので地元のなまりにすぐに戻りますが、名古屋弁がどうしても出ます。実家で過ごした年月より、名古屋で過ごした時間が長いのではないのでしょうか、家族で実家に帰った時は私が通訳をしています。名古屋弁とは、江戸時代に当時の新興都市である名古屋なり江戸なりで全国から流入した住民の方言が混交して成立したという、東京方言と共通した歴史をもつ。文法の根幹は共通語と同一で、共通語を対象とした一般的な文法用語・分類をそのまま適用可能であるとの事です。私が名古屋で暮らすようになってわからなかった名古屋弁を少し紹介します。答えは最後に。①ちんちん②ダダ草③あらすか④えらい⑤かんこーする⑥ざいしょ⑦どえらー⑧なぶる⑨よーけ⑩もーはい等々ほんの少しの例ですが、まだまだたくさんあります。私も完璧ではありませんが、大体はわかるようになりました。私が苦労したように仕事関係でも、関東や、関西からいらっしゃる方々もわからない方言で苦労しているかもしれないと最近になって思うようになりました。なにげなく名古屋弁で話していますが、地元では何の問題もないと思いますが、県外の方にはできるだけ標準語で話すように心がけていこうと思います。

【答え】①(熱い)②(無駄に)③(ない)④(疲れる)⑤(じっくり考える、工夫する)

⑥(実家)⑦(非常に)⑧(触る)⑨(たくさん)⑩(もう、すでに) これであなたも名古屋人？

## プラスチックに感謝

安井 浩二（企画営業部）



新型コロナウイルスの影響で生活環境が大きく変わりました。その中で飛沫感染対策のアイテムの中で代表されるのがマスクです。その他には、スーパーやコンビニのレジに設置されている透明フィルム。主に軟質 PVC が使用されております。4 月末頃には弊社の取引先である各フィルムメーカーの在庫がほとんどなくなりました。私も 30 年以上勤めていますがこんな経験は初めてでした。他には、商談などで使用する透明板の衝立。これはアクリルや硬質 PVC、PET などが使用されております。医療現場で使用されている防護ガウンは不織布もありますが、簡易的な物は PE が使用されております。フェイスガードの透明板は PET や硬質 PVC、PP などが使用されております。消毒液のボトルやシュッシュとする部分のトリガーも PE や PP が使用されております。テイクアウトの需要も増え、お弁当の容器などは PS（ポリスチレン）などが使用されております。これらは、すべて汎用プラスチックです。主な特長は透明性が良い。軽くて丈夫、加工性が良く量産しやすいので低コストなどがあげられます。使い捨てマスクの材料は不織布ですが、品薄の際には布などが代用されました。しかし、これらのプラスチックの代替材料を探すのは困難と思います。そして今回の飛沫感染対策アイテムの貢献度は素晴らしいと思います。残念ながら昨年、海洋汚染（マイクロプラスチック）問題で脱プラの動きがありました。しかし、これはモラルの問題と思います。今回のコロナ禍によって国民の皆さんは外出自粛規制などきちんと守りました。手洗い、消毒、ソーシャルディスタンスなども習慣化されました。これらと同様にポイ捨てを止めきちんと処理する習慣をすれば、海洋汚染問題も軽減できると思います。脱プラの動きはありますが、身の回りの生活用品などプラスチックの利便性を見直して欲しいと思います。

## 本当に効果のあるハチミツ

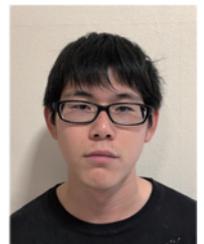
岩間 正美 (森松産業)



風邪やのどに効く、殺菌効果、食べるサプリメントともいわれる疲労回復効果と栄養価、美容効果や保湿効果、ダイエット効果、二日酔いや花粉症にも効くという本当に効果のあるはちみつについて調べてみました。(はちみつの種類、効果・効能の詳細については書ききれませんのでネットで調べてください) スーパーに行くとき売っている、250gで500円ほどのはちみつ。ラベルには「純粋」の文字がありますがこれは基本的に、純粋はちみつという分類であっても加熱済みのものです。(はちみつは45度以上になると栄養成分が壊れていってしまいます。)でも、非加熱の純粋はちみつをラベルで判断するのは不可能です。判断基準のひとつになるのは、透明度。はちみつを買うとき、ビンを透かして見てみてください。本物のはちみつは花粉などが混じっているため、濁っています。透き通っているものは加工されている可能性を疑った方が賢明です。気軽に行けるはちみつ専門店も数多くあるので、利用してみてもどうでしょうか。私は、はちみつ専門店へ行き試食をさせてもらいながら好みのはちみつを購入しています。はちみつは繊細で、温度管理にも慎重にならなくてはならない。そのため、ハチと養蜂家の方が丁寧に作り上げるはちみつは、どうしても価格が高くなってしまいます。でも、はちみつって、賞味期限がないのです。はちみつは強い抗菌作用を持つので、ばい菌が繁殖できません。きちんと、きれいなスプーンを使ってしっかり蓋を閉め、冷暗所で保存をしていれば、基本的に腐ることがありません。また、非加熱の純粋はちみつは結晶化しやすいという特徴があります。結晶化したはちみつを溶かしたかったら、ビンごと50～60度のお湯で湯煎しましょう。これだと、はちみつ自体の温度は40度程度になるため、豊富な栄養素を壊す心配もありません。また、結晶化しても品質や栄養成分は変わらないので、そのまま食べることもできます。最も効率が良い食べ方は、はちみつをスプーンですくってそのまま何も手を加えずに摂取することです。タイミングは、空腹時が最もおすすめで、寝る前がベストです。体で細胞の修復が行われる「成長ホルモン」が分泌されるのが睡眠中だからです。また、はちみつには鎮静作用があるため、ストレスを取り除き、安眠を誘う作用もあります。でも、二つ注意点があります。はちみつは、金属に触れると変質してしまいます。ハニーディッパーや金属以外のスプーンを使いましょう。それと乳児ポツリヌス症にかかってしまう恐れがあるため1歳未満の赤ちゃんには与えないようにしましょう。ウイルスは弱った体に侵入し猛威を振るいます。はちみつで健康な体を維持し新型コロナの予防をしましょう。

## 関索 (かんさく)

久野 絢一郎 (配送部)



三国志演義に関索という人物が登場する。魏、呉、蜀の三国が争覇した三国時代の歴史を述べた歴史書「三国志」を基に、説話本や雑劇から取り込まれた逸話や、作者自身による創作が含まれたものが「三国志演義」だ。この関索という人物は蜀の劉備配下の武将関羽の三男とされる人物であるが、歴史書「三国志」には武将としての記述が全くなく、「三国志演義」の版によっては登場しなかったり、設定や活躍が全く異なるものもある。しかし関索の人気は三国志演義が成立する15世紀以前から人気であったようで、北宋末期を舞台とする「水滸伝」においては“病(びょう)関索…武術の達人に病人のような顔色が多いことから”とあだ名をされる登場人物が出てきたり、宋・元時代の盗賊や軍人にも“朱(しゅ)関索”、“賽(さい)関索…関索に匹敵するの意”の名が見られる。関索は三国志演義ではかなり神出鬼没な登場人物で、諸葛亮(孔明)の南蛮遠征に突如登場する。それまで彼は荊州(けいしゅう)が陥落した際に呉軍から逃げるが負傷、鮑家(ほうか)荘で療養する。しかし諸葛亮が南蛮遠征を行うと聞きつけ、これに参加をするため駆けつけたというのが登場までの経緯だ。その後、諸葛亮自身の護衛を任せられ、それ以降物語からは姿を消す。関索を主人公とした物語「花関索伝」では鮑家荘で匿ってもらっている間、鮑家の三番目の娘の鮑三娘を妻としていたり、諸葛亮の南蛮遠征で戦死していたりする。このような人物の関索は神出鬼没で面白いと思いました。

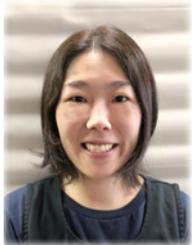


ちびトラのトラロープ交換しました！！刈谷便で使用しているちびトラのトラロープがぼろぼろになっていたのですが、先日新しいものに取り替えました。まるで新車のようですか？（久野）



屋根が新しくなりました！老朽化のため、本社ビルと倉庫の間にある屋根をメイダイ様に補修工事をしていただきました。採光性も良くなり、これで安心して作業できます（大脇）

## 新しいパートさん紹介 new employee introduction



下地さん  
（森松産業）

4月から一緒に働かせていただくことになりました下地と申します。小さな子供がおり、子育てと両立して頑張っていきます（^^）しばらくは慣れないことも多くご迷惑をお掛けする事も多いかと思いますが、よろしくお祈りします。



森澤さん  
（森松産業）

はじめまして。5月25日付で入社しました森澤と申します。熊本県出身で、名物のとんこつラーメンが大好きです♡至らないところもあると思いますが、早く仕事を覚えて、笑顔で精一杯頑張りますのでよろしくお祈りします。（\*´▽`）

## 緊急お片付け宣言

円道 陽子（森松産業）



4月に緊急事態宣言が発令され不要不急の外出自粛をするようになり、自宅にいる時間が増えました。買い物も短時間で済ませて、人との接触を最低限に…最初は戸惑いましたが、徐々に慣れていきました。宣言は解除されましたが、感染予防のためには新しい生活様式を心掛けながら過ごしていきたいですね。我が家では毎年ゴールデンウィークに、衣替えをしています。暖かくなって気候もよくなると、掃除もしやすくなります。今年は外出自粛で家にいる時間が長くなり、いつも以上にあちこちの汚れ、散らかっているものが気になりました。長い休みになったので、気になっていたカーテンの洗濯から始まり、衣替え、取扱説明書などの整理もしました。今はない家電の説明書や保証書もあり、全てゴミ箱へ…。実家の母も以前から終活の一つとして、家の中（特に屋根裏）の古い着物や洋服、兄や私の子供の頃のガラクタを片付けたいと話していました。ゴールデンウィークと一緒に片付けようと計画していましたが、外出自粛のため私は行くことができず、母と兄の2人で不用品の片づけをしました。その時に出てきたのが、私が誕生した時、父が書いた命名紙です。兄のものと一緒に保管されていたとの事で、兄がLINEで写真を送ってきた時に初めて見てちょっと感動しました。年月を感じる色合いでした。いつも片付けをしていると、思い出の物が出てきて、思わず手が止まってしまう、片づけがなかなか進みません。その思い出も一緒に整理しながら、気分もスッキリと物を減らしていきたいです。

